

E8aおよびE8エミュレータソフトウェア ご使用上のお願い

オンチップデバッグエミュレータE8aおよびE8用エミュレータソフトウェアの 使用上の注意事項を連絡します。

- M16CファミリMCUを使用したターゲットシステムをデバッグする際の注意事項

1. 該当製品

E8aエミュレータソフトウェア V.1.00 Release 00 および V.1.01 Release 00
E8エミュレータソフトウェア V.2.01 Release 00 ~ V.2.11 Release 00

2. 内容

M16CファミリMCUを使用したターゲットシステムをデバッグした場合、プロセッサ割り込み優先レベルより優先度の低い割り込みが受け付けられる場合があります。

3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) 該当製品に含まれるM16C E8aエミュレータデバッガまたはM16C E8エミュレータデバッガを使用している。
- (2) ターゲットに、以下のシリーズのMCUを使用している。
 - M16C/Tinyシリーズ
 - M16C/60シリーズ
 - M16C/30シリーズ
- (3) 割り込みルーチン内で、フラグレジスタの割り込み許可フラグを1(許可)にしている。
- (4) 割り込みルーチン内で、PCブレークポイントを設定している。

4. 回避策

割り込みルーチン内ではPCブレークポイントではなく、Eventブレーク

ポイントを使用してください。

5. 恒久対策

本内容は、次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.